

【2022年度 豊見城市の子ども派遣事業に伴う旅費補助のご案内】

事業趣旨：

離島県である沖縄県は、住む場所により子どもたちの移動の自由が制限されていることで子どもから「体験する」という人生の選択肢を奪っており、多くの「体験」の機会の中でも、部活動の派遣旅費の負担の課題は、離島県の不利性を本人や家族が自己責任で担保している。

子どもの学びの機会に不平等が生じていることを社会課題と捉え、休眠預金を活用し「沖縄・離島の子ども派遣基金」の目的である沖縄県内の子どもの部活動等の移動に掛かる費用を県民全体で支える仕組み（基金）を作ることを目標とする事業です。

補助対象者：

豊見城市内で活動する小学生及び中学生の個人、団体及びその関係者(市内在住者)を補助対象者とする。

補助金交付の対象は、補助対象者が運動競技及び文化活動に参加するため県内離島及び県外へ派遣される場合、または児童生徒のサポートに要する費用を予算の範囲内において補助金を交付する。また「沖縄・離島の子ども派遣基金事業」にご協力いただける方。

関係者(登録外選手、指導者、保護者)【要項第2条3号関係】

登録選手(行政補助の限度回数を超えた児童生徒)【要項第2条1号または2号関係、事務取扱要領第3条1項関係】

補助対象経費：航空費・宿泊費・移動費(レンタカー利用料金含む)・楽器運搬費

補助金額：補助対象経費の8割 ※最大5万円限度/人

補助人数：関係者は、登録選手1名に対し1名迄。【要項第4条3項関係】

登録選手は、最大5名迄。【要項第4条2項関係】

補助回数：原則2回迄。

※ただし3回目以降は予算の関係もあるため、その都度お問い合わせください。

申請方法：該当する大会へ派遣される(概算払い)30日前または(精算払い)10日前までに申請書一式を提出。大会終了後、20日以内に実績報告書一式を提出。

申請書類等：・豊見城市の子ども派遣事業 補助金申請書

(添付資料：派遣先大会要項、参加申込書、トーナメント表、見積書または請求書)

・豊見城市の子ども派遣事業 補助金実績報告書

(添付資料：大会結果、領収書、アンケート、写真*1)

*1 写真は事業目的に利用させていただきますので、ご理解ご協力をお願いいたします。※メール提出可。tomitai04@tomitaikyuu.org

その他：最終補助支払い日は、2023年2月末日迄。ただし、年度途中で予算が無くなり次第終了となります。また大会派遣後、追加調査・地域円卓会議の出演のご協力をお願いいたします。

【2022年度の補助内容変更点】

補助金額

2021年度まで：補助対象経費の5割

2022年度：補助対象経費の8割

補助人数

2021年度まで：関係者(登録外選手・指導者・保護者)は、2名迄。

2022年度：関係者(登録外選手・指導者・保護者)は、登録選手1名に対し1名迄。

補助回数

2021年度まで：2回/年

2022年度：原則2回迄。

※ただし3回目以降は予算の関係もあるため、その都度お問い合わせください。

【2020年・2021年度の実績報告】

補助実績額	2020年度	2021年度
派遣補助総額	約35万1千円	約184万2千円
一人当たり 平均金額	約1万9千円	約2万7千円

補助人数	2020年度	2021年度
選手	3名	16名
登録外選手	0名	0名
指導者	5名	17名
保護者	10名	34名
合計	18名	67名

学校別補助人数	選手	指導者	保護者	計	競技種目
上田小学校	0名	0名	4名	4名	空手道、体操
長嶺小学校	2名	0名	13名	15名	テニス、サッカー、バドミントン
座安小学校	0名	4名	2名	6名	バドミントン、バスケットボール、野球
豊見城小学校	1名	1名	0名	2名	バスケットボール、新体操
伊良波小学校	0名	0名	1名	1名	アイスホッケー
とよみ小学校	0名	2名	1名	3名	テニス、野球
豊崎小学校	1名	2名	3名	6名	テニス、バドミントン、バスケットボール
ゆたか小学校	0名	2名	1名	3名	アイスホッケー、バドミントン、野球
豊見城中学校	1名	0名	4名	5名	サッカー、バスケットボール
長嶺中学校	11名	6名	12名	29名	テニス、サッカー、バドミントン、バスケットボール
伊良波中学校	2名	4名	5名	11名	テニス、バドミントン、サッカー、バレー、バス、硬式野球

※学校予算から旅費が出る指導者等については、当事業では補助対象外となります。